

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年9月28日(2006.9.28)

【公開番号】特開2004-96753(P2004-96753A)

【公開日】平成16年3月25日(2004.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2004-012

【出願番号】特願2003-303799(P2003-303799)

【国際特許分類】

H 04 B 7/06 (2006.01)

H 04 B 7/02 (2006.01)

H 04 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 04 B	7/06	
H 04 B	7/02	Z
H 04 J	11/00	Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月10日(2006.8.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1つ又は複数の受信器に無線通信媒体上で情報を送信する方法であって、
OFDMを用いて情報を変調するステップと、

M個のアンテナからの送信のために、前記変調された情報をM個のレプリカの変調された情報に分割するステップと、

(M-1)の遅延を(M-1)のレプリカに適用するステップと、

(M-1)の可変周波数位相オフセットを(M-1)のレプリカの変調された情報に適用するステップと、

前記M個のレプリカを、前記M個のアンテナから前記1つ又は複数の受信器に対して前記無線通信媒体上で送信するステップと、を含む方法。

【請求項2】

前記(M-1)の可変周波数位相オフセットを適用するステップは、(M-1)のレプリカの各々をレイリー・プロセスの位相と乗算するステップを少なくとも含んでいる、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記OFDM変調された情報は、前記分割するステップの前に(1/M)と乗算される、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

LOS信号における2つ以上の前記レプリカの受信に応じて、前記LOS信号における前記レプリカの全てがマルチバス信号として処理される、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

1つ又は複数の受信器に無線通信媒体上で情報を送信する装置であって、

OFDMを用いて情報を変調するOFDM変調器と、

前記OFDM変調器に結合された分割器において、M個のアンテナからの送信のために、前記変調された情報をM個のレプリカの変調された情報に分割する、前記分割器と、

(M-1)の遅延を(M-1)の前記レプリカに適用する遅延バッファと、

(M-1)の可変周波数位相オフセットを変調された情報の(M-1)のレプリカに適用するレイリー・プロセス位相の生成器と、

前記可変周波数オフセット手段に結合された送信デバイスであって、前記M個のレプリカを前記M個のアンテナから前記1つ又は複数の受信器に対して前記無線通信媒体上で送信する送信デバイスと、を含む装置。

【請求項6】

前記可変周波数位相オフセット手段は、(M-1)のレプリカの各々をレイリー・プロセスの位相と乗算する、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記O F D M変調された情報を、前記分割器で分割される前に(1/M)と乗算する、乗算器を更に含んでいる請求項6に記載の装置。

【請求項8】

前記受信器は、L O S信号における2つ以上の前記レプリカの受信に応じて、前記L O S信号における前記レプリカの全てがマルチパス信号として処理されるように構成されている、請求項7に記載の装置。